

IBMは退職勧奨・退職強要をやめよ！

IBM/DTIは森川・永井さんの解雇を撤回せよ！

IBMは責任をもって帰任社員の帰任先をみつけよ

IBM野洲「モノづくり」を継続せよ！

か が や き

10 号
(2005年06月21日)

JMIU日本IBM支部
野洲分会

・YSC、日立GSTへの「移籍」をIBMからの出向に戻せ！

ご意見は、組合ホームページ：<http://www.bekkoame.ne.jp/i/jmiu-ibm> 組合mail：jmiu-ibm@i.bekkoame.ne.jp

労働相談一般は、滋賀県労働組合総連合

(Tel.077-521-2536 Fax.077-521-2534 e-mail：kenroren@mb1.kisweb.ne.jp) までお寄せください。

日本IBM、水面下の退職勧奨・強要！！

ヨーロッパを中心にして進められている人減らしリストラが、日本IBMの各職場でも水面下でかなり強行に行われており、組合への相談、加入が続いています。

野洲事業所でも相談が寄せられており、すでに日本IBM全体でおよそ1000人目標と噂されているところ、すでに200人が退職、6月末の期限に向け更に拍車がかかるものと予想されます。

一方、儲け一辺倒の無謀なリストラとは裏腹に今年も社長をはじめ役員たちの多額の納税が発表されました。

液晶会社DTI解雇問題

団体署名：1450通 個人署名：7207筆（6月現在）

昨年4月、親会社IBMが実質的に支配する液晶子会社DTIから解雇された永井さん、森川さんの解雇撤回を求める裁判で、解雇無効の公正判決を要請する団体/個人署名活動に2月から取り組んでいます。連日、北は北海道、南は沖縄・石垣島からも署名が届いています。

地域の友好労組からも、いつも署名や支援カンパ等の応援をいただいています。

みなさまからも解雇闘争支援カンパ、よろしくをお願いします。

永井さん森川さんの活動日誌より

6月1日

JMIU争議支援全国総行動の一環として、長野県・高見澤電機にかけられている親会社富士通による、会社つぶし・組合つぶしの攻撃をやめさせる宣伝行動に参加しました。親会社が権力にものを言わせ、高見澤電機の優れた技術や営業力を取り込み、役に立たないと判断した部署はつぶしてしまう。IBMも同じですが、儲けのためには何をやってもよい企業の身勝手な振る舞いをみんなの連帯の力でやめさせなければならないと感じました。

退職強要を断るポイント

1. 「退職してもらいたい」といわれたらわたしは退職しません！ときっぱり答えましょう。
2. 業務命令で退職させられるのでは？
解雇には雇用関係を打ち切るだけの相当な理由が必要です。本人が退職する意思がないのに何回も呼び出すのは違法行為です。

知り合いの組合員がいないとためらっている方も多いと思いますが、まず組合にご相談ください。

現実に参加された方全員が、加入と同時に組合からの抗議、申入れにより退職強要から解放されています。

(裏面にも関連写真を掲載しました)



IBM 野洲事業所内の最近の動き

野洲セミコンダクター

IBM 本体のような人員削減はないですが最先端工場の建設計画がご破算になって以来、社員の同業種への転職が後をたちません。

来年で設立当初の5年契約が切れることへの社員の不安に拍車をかけています。会社は明確な将来ビジョンを提示すべきです。

IBM 残留部門

半導体製造の後工程（パッケージ開発）とテスト技術は IBM 本体に残っていますが、ここでもついにリストラによる人員削減の発表等があったようです。

またサービス関連部門 AMS の社員、そのほか子会社出向社員へも、表面に書いた人減らし計画の肩たたきが行われています。

サンミナ SCI

3年半に亘り出向させられていた108名の社員が本年3月に急遽 IBM へ帰任させられた後の、会社からの職場提示は4月半ばで打ち切られました。結果、IBM の職場へ移動は33名(内21名は野洲)、関連子会社への転籍は18名、退職選択20名、現在も職場が決まらない人は37名(6月1日時点での組合調べ)です。

事業所内に移動した社員の一部は7月頃に神奈川県の大和事業所へ移動させられるとも聞いています。

会社都合の帰任ですから、通勤可能な職場を提示するなど、本人の意思に十分に尊重すべきです。

組合は出来る限り社員の意に叶った職場で働けるよう粘り強い交渉を続けていきます。皆さんも是非、組合に加入して、共に要求を勝ち取るうではありませんか。



ヨーロッパでの IBM リストラ反対デモの様子

IBM 他の事業所の最近の動き

日立 GST

6月1日、日立 GST は会社分割から2年と半年を経て「一社一制度」に統合され就業規則が大きく変更されました。労働契約承継法により、日本 IBM の労働条件が引き継がれる約束は反古にされ、会社の大幅赤字と連動して今期の一時金は大幅にダウンしたそうです。引き続き、移籍を出向に戻す闘いが、裁判も含め続いています。

組合掲示板・情報について

健康管理室前（1号ビル2階社員ルーム前）に組合掲示板が設置され、組合情報を掲示しています。

毎週 IBM の職場で配布されている労組機関紙「かいな」は表紙に記載されてる組合 HP から閲覧可能です。

毎日新聞での報道

市の法人税入 IBM リストラで10分の1！

毎日新聞の「関西ネット」欄に市町村合併シリーズで野洲市が取り上げられ、毎月行っている JR 野洲駅前宣伝の模様と併せ、「IBM 野洲事業所の分社化による法人税の落ち込みが15年で年間20億円あったものが、僅か2億円まで落ち込んだ」と報道しています。町役場（現市役所）へ要請行動へいった際も「IBM がくしゃみをすれば野洲は肺炎をおこす」と述べていた程地域経済への影響は深刻です。

